

社内から福岡を元気に！福岡 BOARD 倶楽部事業運営業務仕様書（案）

1 委託業務名

社内から福岡を元気に！福岡 BOARD 倶楽部事業運営業務

2 事業の目的

女性役員候補者の人脈形成及び企業経営層の意識改革を図るフォーラムを開設し、企業経営に深く関わる社内取締役への女性登用を促進する。



女性役員の現状

- 企業の女性役員の多くは、外部の視点から助言を行う「社外取締役」
- 多様な視点を経営に導入し、企業価値を高めていくためには、社内からの昇任による生え抜きの「社内取締役」登用を進める必要がある



女性役員候補者の育成

- 女性版骨太の方針2024によると、女性役員登用目標達成に向けて、役員候補となる女性人材のパイプライン構築や、経営層に求められるスキルの習得が重要
- 併せて、企業経営層の意識改革も重要



「福岡BOARD倶楽部」の開設

- 企業から推薦された女性役員候補者と地場企業の経営層が交流・研鑽するフォーラム「福岡BOARD倶楽部」を開設

年度	実施	内容	参加者
R7	第1回 (発足式)	○有識者からの基調講演 (例)企業成長として考える 女性役員登用について ○経済団体トップからのメッセージ (例)女性役員育成の必要性、 期待される役割について ○交流会	○女性役員候補者 ○県内企業経営層
	第2回	○履歴書トーク 司会者が、登壇者の経歴をもとに、視点の変化や経営哲学等を引き出し、参加者に分かりやすく伝える ○交流会	○女性役員候補者 (第1回と同)
R8	第3回		
	第4回		



社内取締役への女性登用を推進

- 女性役員候補者は、経営層に参画するための視点・視座を高める
- 企業経営層は、女性役員候補者の育成を推進



企業経営に深く関わる社内取締役への女性登用を推進する



誰もが個性や能力を発揮し、豊かで活力ある福岡県の実現

3 委託期間

契約締結の日から令和8年3月13日まで

4 事業の目標

フォーラムへの参加者数

- ・ 女性役員候補者 20名
- ・ 県内企業経営層 50名以上

5 事業の内容

(1) 対象

対象者	属性	人数	参加
女性役員候補者	所属企業から推薦を受けた女性役員候補者	20名	第1回 ～ 第2回
県内企業経営層	女性役員候補者を推薦した企業の経営層	20名以上	第1回
	推薦企業以外の県内企業の経営層	30名以上	

(2) 事業スケジュール（案）・内容

「福岡 BOARD 倶楽部」

- ・ 第1回（発足式；11月）以降、3か月に1回開催するものとし、第2回（翌年2月）、第3回（5月）、第4回（8月）までを通期とする。
- ・ 今年度の業務は、第2回（令和7年度開催分）までの運営を対象とする。

時期	内容	委託業務
8月	全体スケジュール（案）の作成	・ 今年度の事業スケジュール（案）を作成 ・ 登壇者の選定、日程調整 ・ 会場の選定、日程調整 ・ 第1回、第2回の開催日を確定
9月 ～ 10月	企業からの推薦による女性役員候補者の募集	・ 県内企業を訪問・趣旨説明の上、推薦を依頼
11月	福岡 BOARD 倶楽部 第1回（発足式）実施 （内容） ・ 有識者からの基調講演 ・ 経済団体トップからのメッセージ ・ 企業経営層との交流会 （参加者） ・ 女性役員候補者 20名 ・ 県内企業経営層 50名 （会場・日時） ・ 福岡市内・平日19時以降	■企画準備 ・ 企画作成、県との打合せ ・ 登壇者（基調講演講師、経済団体トップ）及び司会等手配、事前打合せ ・ 当日資料作成 ・ 進行シナリオ、会場レイアウト等作成 ・ 参加者向けアンケート作成、集計、分析 ■広報 ・ 県内企業（経営層）への参加呼びかけ ・ SNS等を通じた周知 ■運営準備 ・ 参加者へ案内、出欠確認 ・ 会場の確保、設営 ■運営 ・ 運営補助者等、必要人員の配置
2月	福岡 BOARD 倶楽部 第2回実施 （内容） ・ 企業経営者等による履歴書トーク ・ 交流会 （参加者） ・ 女性役員候補者 20名 ・ 登壇企業の経営層 （会場・日時） ・ 福岡市内・平日19時以降	■企画準備 ・ 企画作成、県との打合せ ・ 登壇者（県内企業経営者又は女性役員ロールモデル）及び司会等手配、事前打合せ ・ 当日資料作成 ・ 進行シナリオ、会場レイアウト等作成 ・ 参加者向けアンケート作成、集計、分析 ■運営準備 ・ 参加者へ案内、出欠確認 ・ 会場の確保、設営 ■運営 ・ 運営補助者等、必要人員の配置

6 企画提案内容

応募者は、福岡 BOARD 倶楽部通期（第1回～第4回）の内容について、以下の項目を提案すること。

（１）通期の運営スケジュール

（２）運営体制

（３）女性役員候補者の募集

20名を募集する上での訪問対象企業案

（４）福岡 BOARD 倶楽部

① 第1回（発足式）

- ・ 会場
- ・ 周知方法とそのイメージ
- ・ 基調講演講師と内容
- ・ 経済団体トップの候補者
- ・ 企業経営層と女性役員候補者の交流を促すための工夫
- ・ 企業における女性役員候補育成を促進するための手法

② 第2回～第4回

- ・ 会場
- ・ 県内企業の経営者・女性役員ロールモデルによる「履歴書トーク」登壇者及び司会者
- ・ 登壇者及び登壇者が属する企業の経営層等と、女性役員候補者の交流を促すための工夫

「履歴書トーク」

司会者が、登壇者の経歴をもとに、社員から経営層に上がっていく上での視点の変化、これまでの経験の中で培ってきた経営哲学を引き出し、参加者に分かりやすく伝えるもの。

（５）その他

- ・ 類似業務の実績、成果
- ・ 業務を受託するにあたってのセールスポイント
- ・ 事業を円滑に遂行するための独自の提案

7 納品物

業務終了後は実績報告書・精算書を作成し、県に紙及び電子データで納品すること。

8 業務を遂行する上での留意点

- （１）企画検討・運営、連絡調整のため、随時、県と打合せを行うこと。
- （２）当業務の遂行上知り得た情報を県への了解を得ずに他者へ提供してはならない。
- （３）業務を第三者に再委託してはならない。ただし、あらかじめ県の書面による承認を得た場合は、業務の一部を再委託することができる。
- （４）経済団体、業界団体等と連携しながら企画・広報・運営を行うこと。
- （５）本事業に関して作成した文書類の著作権（第三者があらかじめ著作権を保有している絵、図、写真等を除く）は、県に属するものとする。
- （６）委託料の支出内容について、帳簿や証拠書類を整備し、業務完了年度から起算して5年間保管すること。